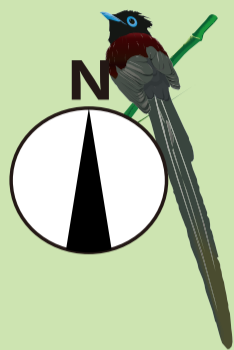


静岡 いきもの 散策マップ

丸子城址コース



- 本コース
- 舗装道路
- 国道
- 河川
- ★ GPS情報のある植物
- バス停
- ♂ ♀ トイレ



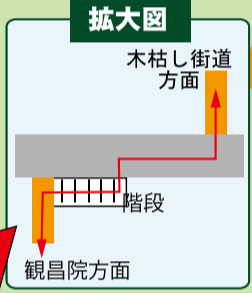
★ GPS情報のある植物

ヒトツバタゴ GPS情報: N34°56'54.5" E138°19'38.6"	タブノキ GPS情報: N34°57'39.1" E138°20'03.6"
コジイ GPS情報: N34°57'36.3" E138°20'02.5"	コナラ GPS情報: N34°57'08.2" E138°19'46.7"

丸子城址

丸子城は、14世紀終わり頃、今川氏配下の斎藤安元によって築城された山城で、15世紀に今川氏親によって駿府防衛の支城として整備されました。その後1568年には武田方の城となり、また1581年には徳川方の城となります。しかし、1590年に家康が関東へ移ると廃城となってしまいました。

丸子城址	北曲輪
稲荷神社	城堀跡



タブノキ

コジイ

観昌院



カメラに写った動物

自動撮影カメラを設置したところ、イノシシ、ハクビシン、タヌキ、アナグマが撮影できました。昼間は、あまり見る事が出来ませんが多くの哺乳類が生息しているのがわかります。

イノシシ	ハクビシン	タヌキ	アナグマ

誓願寺

誓願寺は源頼朝が両親追善のために建てたお寺で、その後、武田信玄が再建しています。このお寺の庭には、年により多くのモリアオガエルが集結し産卵するので有名です。山門前に植えられたナンジャモンジャ（正式にはヒトツバタゴ）の木は大きくて見ごたえがあります。

誓願寺	モリアオガエル産卵池



誓願寺

ヒトツバタゴ

二軒家 大鈿不動尊入口 バス停

この付近で見られるセキレイの仲間

ここで見られるセキレイの仲間は、お腹の黄色いキセキレイ、全体に黒っぽいセグロセキレイ（日本固有種）、全体に灰色っぽいハクセキレイの3種類が見られます。見くらべてください。

キセキレイ	セグロセキレイ	ハクセキレイ



静岡市 いきもの 散歩マップ

丸子城址コース

しょくぶつ

- シャガ**
アヤマの仲間。山地の林のまわりや道ばたに生えています。4～5月に白色に少し紫がかかった花を咲かせます。
- ニリンソウ**
キンポウゲの仲間です。花期は4～5月です。1本の茎に白色の花を2輪咲かせることが多いです。
- ムラサキケマン**
ケシの仲間。草地や林のまわりに生えています。4～6月に赤紫色の花を咲かせます。
- ホウチャクソウ**
ユリの仲間。林の中に多くみられます。4～5月に緑色をおびた白色の花をつけます。
- キラソウ**
シソの仲間。道ばたに生えています。3～5月に紫色の花を咲かせます。
- ヒガンバナ**
秋のお彼岸の頃に赤い花を咲かせます。花が枯れた後に出る細長い葉は冬の間にだけ見られます。全体に毒があります。
- サワハコベ**
ナデシコの仲間。谷すじの林の中で生えています。4～7月に白い花を咲かせます。
- フモトスミレ**
山鹿や丘陵の明るい林や、草地に生えています。4～5月に白色～あわい紫色の花を咲かせます。

- スズカカンアオイ**
葉は楕円形～ハート型をしており、林の中に生育しています。10～2月に暗い紫色の花をつけます。
- ヒトツバタゴ**
20mを超える大きな木、別名ナンジャモンジャノキ。5月に白色の花をたくさんつけ、花が盛んな時期には白い雪に覆われたように見えます。
- ギンリョウソウ**
全体が白く、ユウレイタケともいいます。土の中のキノコの中から一部に寄生しています。
- ツクシ**
シダ植物で、スギナが早春～春に孢子を飛ばす時の呼び名。春～夏に光合成を行っている時にはスギナと呼ばれます。

アクセス情報

【バスでのアクセス】
誓願寺まで
 1. しずてつバス静岡駅前北口バスターミナル7番線より「中部国道線」に乗車。
 2. 「二軒家 大鈿不動尊入口」にて下車（静岡駅より約25分）。
 3. 北西へ進み、徒歩約5分で丸子城址ハイキングコース入口。
牧ヶ谷まで
 1. しずてつバス静岡駅前北口バスターミナル7番線「牧ヶ谷線」に乗車。
 2. 「牧ヶ谷」にて下車（静岡駅より約25分）。

緊急連絡先

- 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199
(休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- 消防 119番
- 警察 110番

注意事項

- ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
 制作年：平成26年2月

とり・どうぶつ

- メジロ**
全長12cmくらいで、からだの上面はやや暗めの黄緑色で、目のまわりは白色、胸は黄色になります。
- キセキレイ**
全長20cmくらいの小鳥で、腹部に黄色がまじります。主に山地の川沿いで1年中見られます。
- ホオジロ**
全長17cmくらいで、オスは高い木の上で「チョッピィ、チュ、チュチュリチュー」と鳴きます。
- ノスリ**
中型のタカで、空中でタコのように停止して、地上の餌を探します。翼の下面が白く、扇形の尾が特徴です。
- ヤマガラ**
全長13～15cmくらいで、背と腹がレンガ色をしています。「ツツピー、ツツピー」と鳴きます。
- ハクセキレイ**
セキレイの仲間。体の色が灰色で、顔は白い。水辺だけでなく、街中でも見かけます。
- クロジ**
冬鳥として飛来するホオジロの仲間です。名前のようにオスは全体が黒く見えます。地面で種子を探しています。
- イソヒヨドリ**
本来は海岸に住んでいますが、最近街中まで進出しています。虫を主食とし、オスは青い色ですが、メスは地味な色をしています。
- ジョウビタキ(オス)**
全長14cmくらいで、翼は黒褐色でまん中あたりに白い斑紋があります。本州では冬に見られます。
- セグロセキレイ**
全長21cmくらいの小鳥で、頭から背中にかけて黒色です。主に水辺で1年中見られます。
- カシラダカ**
冬鳥として飛来するホオジロの仲間です。頭の後ろの羽が逆立っています。
- タゴガエル**
体長4～5cmくらいのアカガエル。沢や水の湧き出している崖などで卵を産みます。
- ジョウビタキ(メス)**
メスはオスに比べて地味な色合いをしています。
- ミゾゴイ**
夏鳥として日本の森にわたってくる茶色のサギの仲間です。最近数が減り、絶滅が心配されます。
- アオジ**
夏は高原などで繁殖し冬は低地に移動するホオジロの仲間です。オスは名前の通りくすんだ緑色をしています。
- カジカガエル**
山地の清流に住み、平たい体をしていて、石の上などで、澄んだ特徴のある声で鳴きます。

チョウ

- ナガサキアゲハ**
10cmをこえる大型のチョウで、尾のような突起がありません。ほかのアゲハチョウの仲間のように、幼虫はミカンの仲間を食べます。
- ツマグロヒョウモン**
住宅の庭や公園のほか、山の頂上でよく見られます。幼虫はパンジーなどスミレの仲間を食べます。
- アサギマダラ**
大型のチョウで、フワフワと飛び、春に南から北の山地へ、夏に北から南の低地へ2世代で移動します。
- ウラギンシジミ**
裏が銀色のやや大きなシジミチョウの仲間。はねの先が尖っています。初夏と秋に発生し、成虫で越冬します。
- クロコノマチョウ**
大型のジャノメチョウの仲間。暗い雑木林の中にいて、はねの裏面は枯葉に似ています。初夏から秋に発生し、成虫で越冬します。
- ゴジャノメ**
はねの裏の帯が紫色をしているのが特徴で、暗い森の中にすんでいます。成虫は5～9月に見られます。

- モリアオガエル**
体長4～8cmで暗褐色や緑色をしています。「コロコロ、コロコロ」と鳴き、池の上の樹に泡のような卵を産み付けます。
- モリアオガエルの卵塊**
モリアオガエルはオスとメスで、水上の木の枝に泡状の卵塊を作ります。この中には300～800個の卵があります。

メモ

しずおか みんなの
しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)

